

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	カルテの読み方		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	四宮 祥良	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
診療報酬請求に最も重要であり、現場のニーズにこたえる事でもある。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末試験、宿題の提出状況						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
カルテの読み方と基礎知識(じほう)						
《授業外における学習方法》						
復習、宿題を必ずやること。						
《履修に当たっての留意点》						
紙カルテ、電子カルテともにカルテを読み、理解することはとても重要です。難しいですが、頑張ってください						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	医学用語を理解することができる。	カルテの読み方 と基礎知識	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	医学用語を筆記体で作成する。単語の意味を理解することができる。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	カルテを読むための基礎知識が修得できる。	カルテの読み方 と基礎知識	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	カルテに記載されている患者情報 POS、POMRの構成、SOAPの定義			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	電子カルテのメリット・デメリット、クリティカルパスを理解することができる。	カルテの読み方 と基礎知識	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	電子カルテのメリット・デメリット クリティカルパス			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方 と基礎知識	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	基本検査			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(薬剤)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方 と基礎知識	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	血液			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(薬剤)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	内分泌		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	血液・感染症		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	呼吸器・循環器		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	肝		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	胆道		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	消化器		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	腫瘍		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	免疫・アレルギー		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床(検査)の知識を身につけることができる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	癌の知識		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	授業のポイントをおさえる。	カルテの読み方と基礎知識	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	授業のまとめ		